

(別紙様式3)

青少年赤十字加盟校応援プロジェクト 活動報告書

1 事業主体の名称、住所、代表者名

名称 < 学校名：日野町立桜谷小学校 >

住所 滋賀県蒲生郡日野町佐久良37番地

代表者名 北崎 あゆみ < 連絡調整員： 音羽 克之 >

2 事業実施結果の概要

事業の名称	自分の身を守り、みんなで考える防災教育
事業の実施時期	令和2年6月 ~ 令和3年2月
活動参加人員	児童93名(防災士9名)教職員17名
総事業費	75,000円

※総事業費は助成金額ではなく、事業にかかる総費用額を記載すること)

3 活動報告(活動がわかる写真を2~3枚提出すること。)

活動のきっかけ・ねらい
<p>避難訓練を通して、子どもたちが災害から身を守るために何が大切かを学ぶことをねらいとしている。地域の防災士の方々にも協力いただき、子どもたちの生命を守るために、折に触れて指導・見守り活動をしていただいている。特に3学期の避難訓練時には「防災学習」として、この数年来、全校児童に向けて指導を続けてくださっているので、子どもたちも身の守り方などについて真剣に考える姿勢が身についている。</p> <p>そこで、今年度も計画的に防災訓練を実施し、万が一の災害に対し、落ち着いて行動する心構えや生命を守る行動の仕方、さらに地域の安全性について考えられる子どもたちを育成する。</p>

具体的な活動内容
<p><避難訓練></p> <p>① 火災想定：6月10日(水)火事を想定した避難訓練。目的は新学期を迎え、新しい教室からの避難経路を知る。さらに、避難するときの約束(おかしも)を守り、落ち着いて集合場所まで避難できるよう指導する。</p> <p>② 地震想定：11月11日(水)地震を想定した避難訓練。授業中に地震が発生したことを想定し、放送を静かに聞くこと、身を守る体制をとること、指示に従って避難することを目的に行う。その後防災士から、避難の様子で気づいたことや気を付けることの指導を受ける。</p> <p>③ 地震想定：1月19日(火)地震を想定した避難訓練。休み時間に地震が起こったことを想定し、校舎内外どこにいても、身の安全を考え、放送をしっかりと聞き、約束を守って避難する訓練を行う。その後、防災士から、避難の様子で気づいたことや気を付けることの指導を受ける。</p>

<防災学習>

- ② の訓練終了後、保護者への引き渡し訓練を行うことで、児童だけでなく、教職員や保護者への災害避難に対する意識づけと、訓練の必要性を感じさせる。
- ③ の訓練終了後、1～3年は、防災紙芝居の読み聞かせにより、防災時に安全を確保するためにどんな行動をとればよいかを知り、その後、ゴミ袋にはさみを入れるだけで作れる防災用ポンチョの作り方を教わった。4～6年は字ごとにわかれて、地域の中で危険だと思われるところを見つけ、校区地図の中に書き出して危険性や安全対策を考えた。

活動の成果、メンバーの感想等

今回作った防災マップは、防災学習終了後も5年生が地域で危険個所や安全確保のための施設や人材の調査活動を継続し、バージョンアップを繰り返している。3月には学校へ来ていただき、各区の区長さんと作成した防災マップをもとに意見交流会を予定している。

メンバーの感想

- ・はさみで切るだけでさむさから守るポンチョができるなんてびっくりしました。家のひとにも教えたいです。
- ・今日作ったポンチョは、家のぼうさいぶくろに入れておきます。
- ・防災士さんから「一人暮らしのお年寄りや地区のどこの家かな。」と聞かれてもすぐに思い出せませんでした。災害が起きたときにそなえて知っておかなければいけないなと思いました。
- ・危ない場所はすぐに思いつくけれど、けがの手当てをしてくださりそうな人や大きな重機をもっておられる家はなかなか思いつきません。地域で調べたいと思います。

活動を通して、担当先生からのコメント

年々、子どもたちの避難の仕方がよくなってきている。(早さも態度も)これは、毎年防災士さんから防災学習を受けている成果だと感じる。継続は力なりという言葉が実感でき、学校教職員からだけでなく、身近におられる地域の防災士さんから学ぶということも子どもたちにとっては大変価値のあることだと思われる。

青少年赤十字様の事業から補助金をいただいたことで、トランシーバーを購入して、引き渡し訓練がスムーズに行えたり、非常時に供えたりすることができた。子どもたちがより深く、自分ごととして考えるきっかけとなった防災学習にすることができた。

※ご提出いただいた活動中の写真や原稿を日本赤十字社が広報媒体へ使用することを予めご了承ください。

※活動報告書に使用いただいた写真は、別途写真のみの元データを併せてご提出ください。

※活動報告書は、そのデータを電子メールにてご提出ください。

提出先：日本赤十字社滋賀県支部 事業推進課 あて (jigy@shiga.jrc.or.jp)

活動の様子



避難訓練後の防災士さんからのお話



引き渡し訓練の様子①



引き渡し訓練の様子②



訓練後の成果と課題を検証



防災学習 1～3年 防災紙芝居



防災学習 1～3年 ゴミ袋ポンチョ作り



防災学習 4～6年 防災マップ作り

